

令和5年度公営企業局予算見積総括表

電気事業会計

令和5年度予算見積額	1,771,627 千円
令和4年度当初予算額	1,772,025 千円
差引増減額	△ 398 千円
対前年度比率	100.0 %

工業用水道事業会計

令和5年度予算見積額	341,702 千円
令和4年度当初予算額	379,905 千円
差引増減額	△ 38,203 千円
対前年度比率	89.9 %

病院事業会計

令和5年度予算見積額	17,863,969 千円
令和4年度当初予算額	18,658,862 千円
差引増減額	△ 794,893 千円
対前年度比率	95.7 %

※令和5年度予算見積額には、人件費(概算)を含むため、今後変更となります。

様式2

1 令和5年度予算の基本的な考え方

【電気事業会計及び工業用水道事業会計】

- 平成31年度からの「経営戦略」に基づいて、地方公営企業としての経済性を発揮し、環境にやさしいクリーンな電力と低廉で良質な工業用水の安定供給に努め、産業や地域の振興に貢献します。

1. 経営の安定化

容量市場や非化石価値市場といった新たな電力市場やFIT・FIP制度の動向といった電力システム改革等への柔軟な対応、安定した経営の維持、老朽化対策の観点から施設等の更新・修繕、デジタル技術を活用した保守の省力化に取り組みます。

用水型企業の減少などにより工業用水を取り巻く状況は厳しいですが、給水先の拡大や費用削減、安定給水の継続に取り組みます。

2. 再生可能エネルギーの利活用等の推進

市町村等が実施する再生可能エネルギーの導入に向けた取組を支援するほか、本県の自然資源を活用した新たな再生可能エネルギーの導入の可能性を探るための基本調査を行います。

【病院事業会計】

- 地域地域で安心して住み続けられる医療提供体制の整備とそのための病院事業の経営の健全化を図っていきます。

1. 経営の健全化

令和2年度に策定した「高知県立病院第7期経営健全化計画」に基づき、地域生活を支える中核病院として、地域の医療機関等との連携のもと、質の高い医療の持続的な提供が可能となる健全経営を目指します。

2. 医療提供体制の整備

地域の中核病院として質の高い医療の提供を行うため、必要な医療機器等の整備を行い、医療機能の強化を図ります。

3. 医療人材の安定確保

初期臨床研修医や専門医を目指す専攻医を積極的に受け入れ、将来の地域医療を支える医師の養成、確保や採用困難職種である助産師、薬剤師等の確保に努めます。

また、医師の働き方改革を進めるため、医師事務作業補助者の配置等による医師の負担軽減や労働時間短縮計画の策定などにより、計画的な労働時間の短縮に取り組みます。

2 令和5年度予算見積額

(電気事業会計)

単位：百万円

項目	R5当初 見積額	R4当初 予算額	増減 (R5 - R4)	主な増減理由
1 収益的収入	1,790	1,746	44	
営業収益	1,781	1,713	68	・水力電力料の増 68
財務収益	0	24	▲ 24	・受取配当金の減 ▲24
営業外収益	8	8	0	
特別利益	1	1	0	
2 収益的支出	1,591	1,545	46	
営業費用	1,477	1,445	32	・水力発電費の増 62 ・一般管理費の減 ▲32
財務費用	3	4	▲ 1	
営業外費用	107	92	15	・新エネルギー推進費の増 14
特別損失	1	1	0	
予備費	3	3	0	
収益的収支	199	201	▲ 2	
3 資本的収入	7	7	0	
貸付金償還受入金	7	7	0	
4 資本的支出	181	227	▲ 46	
建設改良費	126	173	▲ 47	・有形固定資産等の減 ▲47
企業債償還金	34	33	1	
繰出金	20	20	0	
予備費	1	1	0	
資本的収支	▲ 174	▲ 220	46	

(工業用水道事業会計)

単位：百万円

項目	R5当初 見積額	R4当初 予算額	増減 (R5 - R4)	主な増減理由
1 収益の収入	294	310	▲ 16	
営業収益	187	186	1	
営業外収益	106	123	▲ 17	・長期前受金戻入の減 ▲17
特別利益	1	1	0	
2 収益の支出	287	284	3	
営業費用	274	273	1	
営業外費用	10	8	2	
特別損失	2	2	0	
予備費	1	1	0	
収益的収支	7	26	▲ 19	
3 資本の収入	0	0	0	
4 資本の支出	55	96	▲ 41	
建設改良費	25	67	▲ 42	・有形固定資産等の減 ▲42
企業債償還金	22	21	1	
借入金償還金	7	7	0	
予備費	1	1	0	
資本的収支	▲ 55	▲ 96	41	

(病院事業会計)

単位：百万円

項目	R5当初 見積額	R4当初 予算額	増減 (R5 - R4)	主な増減理由
1 収益的収入	15,305	15,057	248	
医業収益	11,781	11,063	718	・患者数増による入院収益の増 418
医業外収益	3,524	3,994	▲ 470	・新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金（病床確保）の減 ▲289
特別利益	0	0	0	
2 収益的支出	16,037	15,543	494	
医業費用	15,715	15,202	513	・電気料高騰による光熱水費の増 203 ・医療情報システムの減価償却開始等による減価償却費の増 155
医業外費用	247	258	▲ 11	
特別損失	74	82	▲ 8	
予備費	1	1	0	
収益的収支	▲ 732	▲ 486	▲ 246	
3 資本的収入	1,518	2,892	▲ 1,374	
企業債	338	1,597	▲ 1,259	・幡多けんみん病院医療情報システムの減 ▲1,100
借入金	291	303	▲ 12	
負担金	889	978	▲ 89	
その他資本的収入		14	▲ 14	
4 資本的支出	1,827	3,116	▲ 1,289	
建設改良費	348	1,620	▲ 1,272	・幡多けんみん病院医療情報システムの減 ▲1,100
企業債等償還金	1,479	1,496	▲ 17	
資本的収支	▲ 309	▲ 224	▲ 85	

令和 5 年度 公営企業局の施策のポイント

【電気事業会計】

1. 水力発電設備の大規模修繕

※[]は令和 4 年度当初予算

杉田発電所水車発電機オーバーホール等

収益的支出	<u>125,411千円</u> [0千円]
資本的支出	<u>68,211千円</u> [0千円]

水力発電量の安定供給に必要な設備の改良等を計画的に実施します。

※オーバーホール等所要額：約480,000千円（上記のほか、特別修繕引当金を充当）

2. 再生可能エネルギーの利活用等の推進

再生可能エネルギーの利活用の推進

資本的支出	<u>30,000千円</u> [30,000千円]
-------	----------------------------

市町村等が実施する再生可能エネルギーの導入に向けた取組や知事部局が実施する再生可能エネルギーの利活用を推進するための事業を支援します。

海洋温度差発電可能性調査等の実施

収益的支出	<u>14,333千円</u> [0千円]
-------	-----------------------

本県の豊かな自然資源を活用した、新たな再生可能エネルギーの導入の可能性を探るため、海洋深層水を活用した「海洋温度差発電」の可能性に関する基本調査を実施します。

【電気事業会計・工業用水道事業会計】

【参考】高知県脱炭素社会推進アクションプランへの取組

公用車への電動車導入の推進

資本的支出	
電気事業会計	<u>4,554千円</u>
工業用水道事業会計	<u>2,277千円</u> [0千円]

電気事業・工水事業で保有する公用車 3 台を環境にやさしいハイブリッド車に更新し、温室効果ガス排出の削減に努めることで、高知県脱炭素社会推進アクションプランへの取組に寄与します。

1. 経営の健全化

※[]は令和4年度当初予算

第7期経営健全化計画の推進

令和3年度から開始した「高知県立病院第7期経営健全化計画」に基づき、地域生活を支える中核病院として、地域の医療機関等との連携のもと、質の高い医療の持続的な提供が可能となる健全経営を目指します。

2. 医療提供体制の整備

医療機能の強化に向けた機器等の整備

資本的支出	<u>348,273千円</u>
	<u>[1,619,771千円]</u>

地域の中核病院として、質の高い医療の提供を行うため、機器等の整備により医療機能の強化を図ります。

- ・白内障手術装置、泌尿器カメラシステムの更新（あき）
- ・手術用ナビゲーションユニット、超音波診断装置、放射線治療マネジメントシステムの更新（幡多）など

3. 医療人材の安定確保

医師や助産師、薬剤師等の医療スタッフの確保等

医師については、初期臨床研修医や専門医を目指す専攻医を積極的に受け入れ、医師の養成確保に取り組みます。

採用困難職種である助産師、薬剤師等の医療スタッフについては、採用試験を複数回実施するなど確保に向けて積極的に取り組みます。

また、医師の働き方改革を進めるため、新たに労働時間短縮計画を策定するなど、勤務環境の改善に取り組みます。